

侵入警戒調査で発見されるミバエ類 (II)

侵入警戒調査で発見されるミバエ各種に対する検索表は下表のとおりである。以下に若干の解説を加える。

この検索表に含まれるのは調査対象の重要ミバエ4種(トラップ調査及び栽培・野生植物調査で発見される)とトラップまたは果実調査で発見される本邦産のミバエ9種の計13種である。なお、ここでいう果実調査で発見されるミバエとは栽培植物に寄生するミバエを指すこととしそれ以外の、つまり野生植物のみを寄主とするミバエは除外し

た。

検索表を用いて種の検索を行う際には、次のようなことに特に注意を払う必要がある(各部位の名称については前号参照)。

すなわちトラップで発見されるミバエは、体の一部が破損している場合も多いので、実体顕微鏡下での慎重な観察を必要とし、色彩や斑紋なども標本の状態や個体によっては、鮮明でない場合もあるので、判断には熟慮を要する。

(以下次号に続く)。

侵入警戒調査で発見されるミバエの検索表

(* 印は果実調査のみで発見される種)

1. 胸背には肩瘤中央刺毛がある。----- 2
 - 胸背には肩瘤中央刺毛が無い。----- 4
2. 翅の基部に多数の褐色小斑点がある。----- チチュウカイミバエ
 - 翅の基部に多数の褐色小斑点が無い。----- 3
3. 胸背、小楯板は黒色----- クロヒメハマダラミバエ
 - 胸背、小楯板は褐色----- オウトウハマダラミバエ *
4. 胸背には2~3本の黄縦帯がある。----- 5
 - 胸背には黄縦帯が無い。----- リュウキュウガキミバエ
5. 胸背には2本の黄縦帯がある。----- 6
 - 胸背には3本の黄縦帯がある。----- 8
6. 小楯板の基部に三日月型の黒斑がある。----- サタミバエ
 - 小楯板の基部に三日月型の黒斑が無い。----- 7
7. 翅の前縁室の色は透明。----- ミカンコミバエ
 - 翅の前縁室の色は褐色。----- クインスランドミバエ
8. 顔には一対の黒斑がある。----- 9
 - 顔には一対の黒斑が無い。----- スズメウリミバエ
9. 小楯板先端に黒斑がある。----- 10
 - 小楯板先端に黒斑が無い。----- 11
10. 翅のr-m脈上に斑がある。----- イシガキミバエ
 - 翅のr-m脈上に斑が無い。----- ミスジミバエ
11. m-cu脈上に明瞭な斑がある。----- ウリミバエ
 - m-cu脈上に明瞭な斑が無い。----- 12
12. 小楯板刺毛は2対。----- カボチャミバエ *
 - 小楯板刺毛は1対。----- ミカンバエ *